

令和9年度入学者選抜の概要

創成法学学位プログラム

(博士前期課程)

当該入学者選抜の概要は、現在文部科学省への設置申請中のものであり、今後変更が生じる可能性があります。正式な入試情報は、設置認可後に公表される募集要項にて必ずご確認ください。

1. 求める人材

法に関する具体的テーマに関心を持ち、学際的な視点で、絶えず変化する社会における法のあり方を自らの課題として分析・創造でき、実社会で起きる法的な課題に関する問題意識を基盤として、新たな法学の可能性を構想し、世界が直面する問題の解決に主体的に貢献する意欲と基礎的な見識を持つ学生を求める。

2. 選抜方法

試験科目

一般入試として書類審査および口述試験を実施する。書類審査では、研究計画書、学業成績と外国語能力により評価する。研究計画書の評価基準は専門性、多角性とする。学業成績により研究遂行のための必要な能力を評価する。外国語能力は、外部テストのスコアと口述試験をもとに評価する。口述試験において、評価基準はコミュニケーション能力、対話力とする。

出願時の主な提出書類

卒業（見込）証明書、学位取得証明書、成績証明書、推薦書、外部英語試験スコア票、研究計画書等

3. 募集人数

10名

4. スケジュール（令和 9（2027）年度入学者選抜）予定

10 月実施入試

募集要項公表	令和 8（2026）年 9 月
出願受付	令和 8（2026）年 9 月
入学試験	令和 8（2026）年 1 0 月
合格発表	令和 8（2026）年 1 1 月

1-2 月実施入試

募集要項公表	令和 8（2026）年 9 月
出願受付	令和 8（2026）年 1 2 月
入学試験	令和 9（2027）年 1～2 月
合格発表	令和 9（2027）年 2 月

令和9年度入学者選抜の概要

創成法学学位プログラム

(博士後期課程)

当該入学者選抜の概要は、現在文部科学省への設置申請中のものであり、今後変更が生じる可能性があります。正式な入試情報は、設置認可後に公表される募集要項にて必ずご確認ください。

1. 求める人材

法に関する具体的なテーマについて基盤的知識を持ち、学際的な視点で、絶えず変化する社会における法のあり方を自らの課題として分析・創成し、創成法学を牽引でき、実社会で起きる法的な課題に関する基盤的知識を有し、かつ、新たな法学の可能性を構想しつつ世界が直面する問題の解決に主体的に貢献する意欲と創造力を有する者を求める。

2. 選抜方法

試験科目

一般入試として書類審査および口述試験を実施する。書類審査では、研究計画書、修士論文、又はそれに相当する学術論文、学業成績と外国語能力により評価する。研究計画書、修士論文、又はそれに相当する学術論文の評価基準は専門性、多角性、独創性とする。学業成績により研究遂行のための必要な能力を評価する。外国語能力は、外部テストのスコアと口述試験をもとに評価する。口述試験において、評価基準はコミュニケーション能力、対話力、リーダーシップとする。

出願時の主な提出書類

修了（見込）証明書、学位取得証明書、成績証明書、修士論文、又はそれに相当する学術論文（出願のために新たに作成した未公表のものを含む）、推薦書、外部英語試験スコア票、研究計画書等

3. 募集人数

6名

4. スケジュール（令和 9（2027）年度入学者選抜）予定

10 月実施入試

募集要項公表	令和 8（2026）年 9 月
出願受付	令和 8（2026）年 9 月
入学試験	令和 8（2026）年 1 0 月
合格発表	令和 8（2026）年 1 1 月

1-2 月実施入試

募集要項公表	令和 8（2026）年 9 月
出願受付	令和 8（2026）年 1 2 月
入学試験	令和 9（2027）年 1～2 月
合格発表	令和 9（2027）年 2 月
